



徳島県土木施工管理技士会

■徳島を代表する「あわおどり」

“踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにゃそんそん！”400年の歴史を持ち、毎年8月12日から8月15日の4日間開催される徳島市の阿波おどりは、毎年約130万人が訪れています。世界にもその名を知られ、徳島を、いや、日本を代表する盆踊りです。



もう1つ、徳島を代表する「あわおどり」があります。「阿波尾鶏」^{あわおどり}。昭和40年代後半輸入鶏肉により大打撃を受けた養鶏業の打開策として開発され、阿波踊りにかけて“阿波尾鶏”と呼んだ洒落がそのままネーミングとして決定したそうです。



■レプリカでも入場料は日本一！

鳴門市にある大塚国際美術館にはピカソやモネ、ルノワール、レオナルド・ダ・ヴィンチなど名だたる世界の画家のものが展示されていますが、ほとんどがレプリカです。それにもかかわらず、入場料は日本で1番高いと言われています。しかし、訪

れた方からは「ロープが無くて間近で見られる」「触ることができる」等、高い評価を得ており、入場料以上の満足感が得られる美術館です。

■魅力がいっぱい！おなかもイッパイ！

世界遺産登録を目指している「鳴門の渦潮」や「四国88か所巡礼の霊場」。平家落人伝説の残る祖谷地方には、重要文化財の「かずら橋」や重要伝統的建造物群保存地区の「落合集落」。全国からサーファーが集まる「海部ポイント」。日本一の清流「穴吹川」など、自然・文化・アクティビティ、若い人から年配の方にも、いろんな魅力がいっぱい！



徳島を代表する夏の味覚スダチ、全国有数の生産量を誇る鳴門金時（サツマイモ）、



レンコン、ニンジン、ワカメ、さらには、全国にもファンが多い徳島ラーメンなど、徳島にはうまいもんがいっぱい！これだけ美味しいものが多くて車社会の徳島県。糖〇病〇〇率日本一になりますよ……。

■徳島県技士会について

徳島県技士会は、昭和56年9月に設立し現在の会員数は1,910名。

会員の技術力向上や若い人の資格取得支援を目的とした講習・研修会、社会的地位向上のための活動などに取り組んでいます。